

河川災害防止対策について伺う

大西 勝巳議員



水かさの増した安曇川

問 ①鴨川の堤防決壊の危険個所の改修と川の中央部の柳や榛の木等の除去による今後の災害防止対策を伺う。

②安曇川の堤防決壊の危険個所の改修と柳や榛の木等の除去による今後の災害防止対策を伺う。

③市内の天井川を始めとする一級河川の災害防止対策を伺う。

答 土木交通部長 ①鴨川は中道橋までが完成見込みです。立

木等はJR湖西線まで処理され、上流部も治水支障となる立木除去は要望します。

②安曇川は川島地先までが除去され、上流部や河口部の除去を、また堤防脆弱区間は補強を要請します。

③河川管理者、関係機関と連携し、災害防止に取り組みます。

問 ①主要地方道、小浜朽木高島線第四工区の工事の進捗状況と今後の方策を伺う。

②市道、太山寺中野線道路改良事業の進捗状況と今後の計画が予定通りか伺う。

答 土木交通部長 ①長尾区地先は用地買収が終わり次第に着手の予定で、中野区地先は物件移転補償等が始まっており、南古賀・庄堺・三重生地先も用地買収の完了時点で工事を行う計画です。

②昨年度より用地買収に着手しており、18年度から本工事に入りたいと考えています。

問 新西万木住宅建設に伴い天井前住宅、西万木住宅、古賀住宅が不要となり、この3団地の住宅の解体後の跡地について、今後の活用方法を伺う。

答 土木交通部長 公共的施設用地として利用すると思われるます。

子どもの食育第一の学校給食を

福井 節子議員



問 給食を教育の一環と位置づけ、地元の安全な「環境こだわり米」や新鮮な野菜の生産農家に対し、補助等の充実を図れないか。

朽木の学校給食を、安曇川からの配送ではなく朽木に調理場を設置し、実施されたい。せめて米飯だけでも朽木で実施できないか。

答 教委総務課長 学校給食で一部「環境こだわり米」を使っています。全校となると補助制度や生産者農家も限られ困難と考

えます。朽木の学校給食は検討の結果、安曇川給食センターからの配送方式で実施いたします。

問 市内のバス料金の不均衡をなくし、ダイヤ改正や路線見直しなど、市民の利便性を高める統一が望まれる。そのために「連絡協議会」設置が必要ではないか。また、市民にどの路線も乗れる「共通券」も考えられないか。

答 土木交通部長 市内のバスは路線、ダイヤ、料金、利用助成等全面的に検討し、方向付けのまとまったものから委員会等で協議し、順次改善していきます。



問 安曇川で文化ゾーンの拠点となっている安曇川文化芸術会館に対し、県が撤退の意向を表明したが、市として存続を要請すべきではないか。

答 教委総務課長 県における安曇川文化芸術会館の今後の方針に対し、市の考えを申し上げ、県の方針を容認したことはありません。